

事務事業分析シート（平成29年度）

No1

主要事業	事務事業コード	05-04-04	戦略プラン	協働	業務	財務	人事
事務事業名	中央図書館運営費		部課名	地域文化スポーツ部ゆいの森課	課長名	菊池	
			担当者名	木次	内線	2256	
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（29年度）	01-04-01	中央図書館運営費					
事務事業の種類	新規事業（29年度 28年度）		建設事業		それ以外の継続事業		
開始年度	昭和	平成	29年度	根拠	図書館法、荒川区立ゆいの森あらかわ条例、		
終期設定	有	無	年度	法令等	荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則		
実施基準	法令基準内		都基準内	区独自基準	計画区分	計画	非計画
行政評価事業体系	分野	文化創造都市					
	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成				
	施策	03	「読書のまちづくり」の推進				
目的	図書資料や図書館オンラインシステムを充実させ、関係機関と協力して読書活動に親しむ多様な事業展開を行うことによって、子どもたちの読書環境の向上や区民の読書活動を推進し、利用者全体の課題解決や生涯学習を支援する。						
対象者等	図書館利用者、その他図書館等関係機関						
内容	<p>多様化するニーズに応え、課題解決を支援できるよう、より専門的な資料から一般的な資料まで購入し誰でも利用しやすい環境を整え提供する。 30万冊規模の開架の書架等を活用し、特集コーナー等の設置やイベントとの関連資料を提供すること で、図書資料を積極的に活用する。 大規模な蔵書を効率的かつ効果的に管理し、良質なサービスを提供する。 絵本館、現代俳句センターなど、特徴となる資料の収集・提供を行う。特に、俳句資料については、現代俳句協会との協定に基づき、事業を進める。</p> <p>【蔵書規模】 開架30万冊、閉架30万冊 【資料】 書籍 AV 雑誌タイトル 新聞紙</p>						
経過	<p>昭和37年 3月 荒川図書館開設 平成5年 図書館オンラインシステムの稼働、集中発注受入方式を導入 平成13年 7月 インターネットによる資料の検索・予約サービス開始、図書館ホームページ開設 平成14年 2月 携帯での検索・予約サービス、インターネットによる貸出・予約照会サービス開始 平成16年 4月 パスワード・メールアドレス登録、予約確保連絡メール自動送信、メール督促開始 平成18年 4月 「これからの図書館調査懇談会報告書」「荒川区子ども読書活動推進計画」策定 平成19年 3月 図書資料収集基準として、荒川区立図書館資料収集要綱を制定 平成20年 7月 第1回柳田邦男絵本大賞を創設、「特色ある図書館づくり」を目指し、分担収集開始 平成21年 3月 全館で無線LAN規制ソフト導入 平成28年 4月 「荒川区子ども読書活動推進計画（第三次）」策定 平成29年 2月 中央図書館開館に伴い新システムへ変更 3月 中央図書館開館</p>						
必要性	多様化するニーズと課題に対応し、区民の読書活動及び生涯学習等、生涯に渡り学ぶことによって、自ら課題を解決することができる環境づくりに必要な事業である。						
実施方法	(2一部委託) (直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員) 図書館オンラインシステム機器保守委託、図書装備委託など						

（単位：千円）

予算・決算額等の推移		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
予算額								125,315
決算額（29年度は見込み）								125,315
実績の推移	事項名（29年度は見込み）	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	入館者数（人）						15,991	600,000
	個人総貸出点数（点）						15,115	696,000
	特集コーナー設置数（回）						7	50
	おはなし会開催回数（回）						0	50

予算・決算の内訳								
平成27年度（決算）			平成28年度（決算）			平成29年度（予算）		
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）
						賃金	臨時職員賃金	4,886
						報償費	各種講座講師謝礼	1,966
						需用費	図書資料購入費等	48,666
						役務費	配本車運行料等	16,648
						委託料	図書館オンラインシステム機器賃借料等	25,251
						使用料及び賃借料	図書館オンラインシステム機器保守委託等	27,496
						備品購入費	備品購入費	200

	勘定科目			勘定科目	勘定科目		
	27年度	28年度	差額		27年度	28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用			行政収入			
	給与関係費		0	地方税		0	
	物件費		0	国庫支出金		0	
	維持補修費		0	都支出金		0	
	扶助費		0	分担金及び負担金		0	
	補助費等		0	使用料及び手数料		0	
	減価償却費		0	その他		0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	行政収入合計(a)		0	
	賞与・退職給与引当金繰入額		0	行政収支差額(a)-(b)=(c)		0	
	その他行政費用		0	金融収支差額(d)		0	
行政費用合計(b)		0	通常収支差額(c)+(d)=(e)		0		
特別費用(g)		0	特別収入(f)		0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	当期収支差額(e)+(h)		0		
備考							

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		26年度	27年度	28年度	29年度見込み	目標値(38年度)	
標	区民1人当たりの蔵書冊数(点)			4.01	4.22	4.80	(全館)蔵書点数÷住基人口
	区民1人当たり個人総貸出点数(点)			8.25	9.0	10.0	(全館)貸出点数÷住基人口
	おはなし会年間参加者数(人)				1,600	1,900	

問題点・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・多様化するニーズを的確に把握し、充実した図書館サービスを提供する必要がある。 ・サービスの向上に当たっては、行政コストとのバランスを考慮する必要がある。 ・中央館と地域館との役割分担を行う。 ・職員の能力を向上させるため、館外視察や企画運営力向上のための研修に派遣する。 ・図書館におけるボランティア活動の充実を図る。
他区の実況	(実施 22 区 未実施 0 区 不明 0 区) 中央図書館については全区が設置し、子ども読書推進計画の策定、図書館オンラインシステムが導入されている。

問題点・課題の改善策		
平成28年度に取り組む具体的な改善内容	平成28年度に実施した改善内容および評価	平成29年度以降に取り組む具体的な改善内容
	中央図書館閉館のため、新たな資料の購入と、既存図書館からの移管を行い、中央図書館機能を南千住図書館から移行した。	特色のある区立図書館となるよう、中央館と地域館との役割分担を整理する。
	新たな図書館コレクションとして「現代俳句協会」と協定を結び、更に国外の俳句資料を収集し、提供する準備を整えた。	国内外の俳句資料を継続して収集し、保有する資料を活用した講座等についても開催する。
		絵本コーナーの魅力向上のため、フロア装飾等を行うとともに、絵本に関する講座の開催について検討し、実施する。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
推進	推進	「読書のまち あらかわ」を実現するため、図書館サービスについて周知し、活用してもらう必要がある。

議(要)質(問)状	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度 2月会議 読み聞かせの推進とボランティアについて ・平成27年度 9月会議 運営方針等について ・平成27年度 11月会議 図書館機能の準備について
-----------	--

	勘定科目			勘定科目	勘定科目		
	27年度	28年度	差額		27年度	28年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費		7,569	地方税		0	
	物件費		73,981	国庫支出金		0	
	維持補修費		0	都支出金		0	
	扶助費		0	分担金及び負担金		0	
	補助費等		0	使用料及び手数料		0	
	減価償却費		42,771	その他		1,529	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	行政収入合計(a)		1,529	
	賞与・退職給与引当金繰入額		159	行政収支差額(a)-(b)=(c)		122,951	
	その他行政費用		0	金融収支差額(d)		0	
	行政費用合計(b)		124,480	通常収支差額(c)+(d)=(e)		122,951	
特別費用(g)		0	特別収入(f)		0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	当期収支差額(e)+(h)		122,951		
備考							

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		26年度	27年度	28年度	29年度見込み	目標値(38年度)	
標	入館者数(人)	1,288,224	1,271,337	1,212,764	1,600,000	1,800,000	ゆいの森あらかわ及び各図書館の入館者数の総計
	区民一人当たりの図書館運営経費(円)				1,270	1,000	(ゆいの森あらかわ事務管理費+地域図書館課管理費)÷区民総数
	おはなし会の参加者数	5,266	4,931	5,092	5,100	5,900	ゆいの森あらかわ及び各図書館のおはなし会参加者の総計

問題点・課題	<ul style="list-style-type: none"> 光熱水費の節約や設備の適正な維持管理に努めるとともに、保守点検結果等を活用し、突発的な問題を未然に防ぐ。 地域図書館の図書館全体の維持管理業務の効率化を考慮した契約の更新を検討する必要がある。
他区の実況	(実施 22 区 未実施 0 区 不明 0 区)

問題点・課題の改善策			
	平成28年度に取り組む具体的な改善内容	平成28年度に実施した改善内容および評価	平成29年度以降に取り組む具体的な改善内容
	ゆいの森の開館に伴い、維持管理業務の適正な契約方法を検討した。	図書館全体の維持管理業務の効率化に配慮しつつ、各館の適切な維持管理に努め、点検結果をもとに適切な修繕を実施した。	各館のあり方を踏まえ、維持管理、保守点検業務の長期継続契約の方法を検討していく。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
継続	継続	図書館の管理運営にかかる事業であり、前年度並の決算額を目指し、効率的な維持管理業務の執行に努め、継続して実施する。

議(要旨)況	
--------	--

事務事業分析シート（平成29年度）

No1

主要事業	事務事業コード	05-05-02	戦略プラン	協働	業務	財務	人事
事務事業名	特色ある地域図書館の推進		部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課	課長名	中野	
			担当者名	高橋	内線	436	
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（29年度）	01-02-02	図書館資料費					
	01-02-03	読書活動推進事業費					
事務事業の種類	新規事業（29年度 28年度）		建設事業		それ以外の継続事業		
開始年度	昭和	平成	29年度	根拠	荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方、荒川区立図書館資料収集要綱		
終期設定	有	無	年度	法令等			
実施基準	法令基準内		都基準内	区独自基準	計画区分	計画	非計画
行政評価事業体系	分野	文化創造都市					
	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成				
	施策	03	「読書のまちづくり」の推進				
目的	館ごとに地域の特色を踏まえた資料収集を充実し、読書の楽しみを味わうことと併せ、生涯学習の支援と生活に役立つ図書館を目指すとともに、地域交流の輪をさらに広げる拠点となることを目的とする。						
対象者等	図書館利用者						
内容	<p>【特色ある蔵書】</p> <ul style="list-style-type: none"> 荒川区立図書館資料収集要綱及び荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方に基づき、生涯にわたる読書活動を推進するため、地域特性や多様化・高度化するニーズを的確に把握し、積極的に資料を収集し情報を提供する。 <p>【新たな事業展開】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発信とアウトリーチ：出張おはなし会等の開催、街なか図書館等 心地より居場所づくり：多様な閲覧席、子どもから高齢者までの居場所等 区民参加の促進：図書館ボランティアの育成、専門家によるワークショップ等 						
経過	平成29年度 地域図書館課設置						
必要性	荒川区全体が「読書のまち」となるよう読書環境の整備をするために必要な事業である。						
実施方法	(1直営) (直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員)						

（単位：千円）

予算・決算額等の推移		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
予算額		82,008	79,671	75,335	75,147	77,158	75,067	2,729
決算額（29年度は見込み）		80,611	77,515	73,774	74,692	75,849	71,366	2,729
実績の推移	事項名（29年度は見込み）	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	図書雑誌蔵書冊数(冊)*地域館分	752,184	760,077	769,836	766,826	722,573	542,975	600,000
	個人総貸出点数(点)*地域館分	2,009,675	1,959,488	1,910,884	1,882,661	1,904,021	1,465,239	1,200,000
	特色ある事業の実施 入館者数(人)	1,343,444	1,311,706	1,251,384	1,288,224	1,271,337	1,212,764	1,600,000

予算・決算の内訳								
平成27年度（決算）			平成28年度（決算）			平成29年度（予算）		
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）
報償費	講演会等講師謝礼	670	報償費	講師謝礼等	728	報償費	講師謝礼等	176
需用費	消耗品、印刷製本費	3,927	需用費	資料、消耗品等	4,003	需用費	資料、消耗品等	2,553
需用費	資料等購入費	70,353						
役務費	筆耕等	32						
委託料	アンケート調査委託	680						
使用料等	会場使用料	46						
備品購入費	紙芝居架他	141						

	勘定科目			勘定科目	勘定科目		
	27年度	28年度	差額		27年度	28年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費		195,814	行政収入	地方税		0
	物件費		70,639		国庫支出金		0
	維持補修費		0		都支出金		0
	扶助費		0		分担金及び負担金		0
	補助費等		728		使用料及び手数料		0
	減価償却費		0		その他		0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0		行政収入合計(a)		0
	賞与・退職給与引当金繰入額		4,117		行政収支差額(a)-(b)=(c)		271,299
	その他行政費用		0		金融収支差額(d)		0
	行政費用合計(b)		271,299		通常収支差額(c)+(d)=(e)		271,299
特別費用(g)		0	特別収入(f)		0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	当期収支差額(e)+(h)		271,299		
備考							

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		26年度	27年度	28年度	29年度見込み	目標値(38年度)	
標	入館者数	1,288,224	1,271,337	1,212,764	1,600,000	1,800,000	ゆいの森あらかわ及び各図書館の入館者数の総計
	区民一人当たりの図書館運営経費(円)(H29.4.1現在)				1,270	1,000	(ゆいの森事務管理費+地域図書館管理費の当初予算)÷区民総数
	おはなし会の参加者数	5,266	4,931	5,092	5,100	5,900	ゆいの森あらかわ及び各図書館のおはなし会参加者数の総計

問題点・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざした特色ある蔵書づくりに基づき、各館の分担収集を進め、区民の知的好奇心を満たす新鮮で魅力ある書架構成を行うには、図書館職員の選書能力の向上及び図書情報と社会情勢に対する日々の研鑽が重要である。 ・利用者ニーズや地域情報を把握し、特色ある事業を検討する必要がある。
他区の実況	(実施 22 区 未実施 0 区 不明 0 区) 全館直営で実施しているのは荒川区のみ

問題点・課題の改善策			
	平成28年度に取り組む具体的な改善内容	平成28年度に実施した改善内容および評価	平成29年度以降に取り組む具体的な改善内容
		—	俳句コーナーをはじめ、各地域の特色を出したコーナーの充実を図る。
			全庁的な情報や近隣の商店街の情報などを収集し、地域住民に積極的に情報発信を行うコーナーを充実させる。
			各館を中心とした街なか図書館を展開する。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
重点的に推進	重点的に推進	地域図書館の魅力さをさらに発揮できるよう、各館の利用者や地域の特性を踏まえた資料収集や独自の取組を実施する。

況議(要質問状)	平成28年度決特 ゆいの森あらかわ開設以降の地域図書館のあり方について
----------	-------------------------------------

事務事業分析シート（平成29年度）

No1

主要事業	事務事業コード	05-05-03	戦略プラン	協働	業務	財務	人事
事務事業名	図書館施設の改修		部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課	課長名	中野	
			担当者名	黄幡	内線	436	
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（29年度）	01-03-01	営繕費（一般分）					
	01-03-02	営繕費（施設改修分）					
事務事業の種類	新規事業（29年度 28年度）		建設事業		それ以外の継続事業		
開始年度	昭和	平成	37年度	根拠	荒川区公共建築物中長期改修実施計画		
終期設定	有 無		年度	法令等	荒川区公共施設等総合管理計画		
実施基準	法令基準内		都基準内	区独自基準	計画区分	計画	非計画
行政評価事業体系	分野	文化創造都市					
	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成				
	施策	03	「読書のまちづくり」の推進				
目的	図書館施設の適切な修繕、改修を行い、施設の長寿命化を図ると共に、安全面での利用者サービスの向上を図る。						
対象者等	図書館利用者						
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・設備更新、大規模改修については、利用者の利便性に配慮し、施設の機能、性能の保全に努めながら、計画的に実施する。 ・小破修繕については、不具合の状況に合わせ、必要な修繕を各館ごとに実施している。 						
経過	<p>図書館施設の主な施設改修工事</p> <p>【平成27年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南千住図書館 空調設備部品交換修繕 4,320,000円 <p>【平成28年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南千住図書館 非常用放送設備修繕 3,422,500円 ・尾久図書館 防火シャッター修繕 3,002,400円 ・町屋図書館 外壁・トイレ改修工事 34,586,558円 ・日暮里図書館 外壁改修工事 16,183,486円 <p>【平成29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南千住図書館 中央監視装置交換 4,860,000円 ・日暮里図書館 空調設備等改修 221,516,000円 						
必要性	建物の老朽化が進む中で、施設を維持するためには不可欠な経費である。						
実施方法	(2一部委託) (直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員) 営繕課に執行委任して工事実施（大規模修繕については所管課で対応）						

（単位：千円）

予算・決算額等の推移	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
予算額	72,715	22,263	23,168	22,425	4,320	106,276	225,097	
決算額（29年度は見込み）	71,463	20,721	21,504	20,748	4,320	71,040	225,097	
実績の推移	事項名（29年度は見込み）	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	全館改修工事件数(件)	9	4	3	1	1	3	2
	入館者数(人)	1,343,444	1,311,706	1,291,384	1,288,224	1,271,337	1,212,764	1,600,000

予算・決算の内訳								
平成27年度（決算）			平成28年度（決算）			平成29年度（予算）		
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）
需用費	南千住空調設備修繕	4,320	工事請負費	町屋トイレ・日暮里屋上防水工事	115,714	家屋修繕費	南千住中央監視装置交換	48,600
						委託料	日暮里設計委託料	13,004
							日暮里資料運搬委託料	6,370
							日暮里改修工事	200,772

	勘定科目			勘定科目	勘定科目		
	27年度	28年度	差額		27年度	28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	17,458	行政収入	地方税	0	
		物件費	0		国庫支出金	0	
		維持補修費	19,721		都支出金	0	
		扶助費	0		分担金及び負担金	0	
		補助費等	0		使用料及び手数料	0	
		減価償却費	0		その他	0	
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0		行政収入合計(a)	0	
		賞与・退職給与引当金繰入額	367		行政収支差額(a)-(b)=(c)	72,682	
		その他行政費用	35,136		金融収支差額(d)	0	
		行政費用合計(b)	72,682		通常収支差額(c)+(d)=(e)	72,682	
特別費用(g)	0	特別収入(f)	0				
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	当期収支差額(e)+(h)	72,682				
備考	その他の行政費用の主なものは、町屋図書館のトイレバリアフリー改修工事である。						

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		26年度	27年度	28年度	29年度見込み	目標値(38年度)	
標							

問題点・課題	<ul style="list-style-type: none"> 南千住図書館は、照明、空調等の改修については、荒川ふるさと文化館と併設のため、実施時期を調整する必要がある。 尾久図書館は、宮前公園内に新尾久図書館を整備する。 町屋図書館は、東京都の都営住宅の建替えの動向を注視していく。 日暮里図書館は、平成29年度に大規模改修を予定している。
他区の実況	(実施 22 区 未実施 0 区 不明 0 区)

問題点・課題の改善策		
平成28年度に取り組む具体的な改善内容	平成28年度に実施した改善内容および評価	平成29年度以降に取り組む具体的な改善内容
町屋図書館のトイレのバリアフリー化、日暮里図書館の屋上外壁防水工事を実施する。	南千住の非常用放送設備交換、尾久の防火シャッター交換、町屋のトイレのバリアフリー化、日暮里の外壁改修工事を実施した。	南千住図書館の中央監視装置の交換ならびに日暮里図書館のリニューアル工事を実施する。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
推進	推進	魅力ある地域の図書館の実現に向け、区の中長期改修計画及び荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方を踏まえ継続して取り組む必要がある。

況議(要質問状)	平成29年度予定 町屋図書館の今後の建替え予定について 日暮里図書館の大規模改修の内容について
----------	--

	勘定科目			勘定科目	勘定科目		
	27年度	28年度	差額		27年度	28年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費		5,044	行政収入	地方税		0
	物件費		4		国庫支出金		0
	維持補修費		0		都支出金		0
	扶助費		0		分担金及び負担金		0
	補助費等		245		使用料及び手数料		0
	減価償却費		0		その他		0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0		行政収入合計(a)		0
	賞与・退職給与引当金繰入額		106		行政収支差額(a)-(b)=(c)		5,399
	その他行政費用		0		金融収支差額(d)		0
	行政費用合計(b)		5,399		通常収支差額(c)+(d)=(e)		5,399
特別費用(g)		0	特別収入(f)		0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	当期収支差額(e)+(h)		5,399		
備考							

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		26年度	27年度	28年度	29年度見込み	目標値(38年度)	
標							

問題点・課題	<ul style="list-style-type: none"> 今後の地域図書館で充実すべき具体的機能を備え、地域に根差した新しい事業展開が実施できるようハード、ソフトを検討していく必要がある。 運営体制やサービスについても検討していく必要がある。
他区の実況	(実施 0 区 未実施 22 区 不明 0 区)

問題点・課題の改善策			
	平成28年度に取り組む具体的な改善内容	平成28年度に実施した改善内容および評価	平成29年度以降に取り組む具体的な改善内容
	年度内に基本設計を終了させる。	基本設計 ・学校、道路公園課、保育課等、関係各課と調整して基本設計を進めた。	実施設計 ・関係各課と連携して、実施設計を進めて行く。
	魅力ある図書館としていくため、設計と同時にソフトの面においても計画的に検討を進める。	ソフトの計画 ・基本計画に必要な機能、運用方法等を検討した。	ソフトの計画 ・機能、運用方法、移転計画等を引き続き検討する。
	区民の活動拠点となる施設を目指し、区民、学識経験者等からのヒアリングを実施する。	ヒアリング ・中学校、ボランティア、障がい者団体からヒアリングを実施した。	ヒアリング ・各関係者、区民、学識経験者等から引き続きヒアリングを実施する。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
重点的に推進	重点的に推進	区民や宮前公園の利用者に親しまれ、地域の図書館としてシンボリックな建物になるよう設計、建設準備を進めていく。

況議(要質問状)	平成29年度 文教子育て 工事期間、工事経費について
----------	----------------------------